

近代製鉄発祥150周年。ものづくりの遺伝子は、新たな創造と革新へ。

1857年12月1日、日本近代製鉄の父・大島高任が、釜石において洋式高炉による鉄の生産に初めて成功。以来、鉄は近代国家建設の主役として、日本の経済と製造業の発展を支えてきました。そして釜石に始まったものづくりの遺伝子を受け継ぎ、私たち新日鉄はつねにトップランナーとして、高品質で環境に優しい鉄づくりに挑戦してきました。いま、日本の鉄鋼業は、近代製鉄発祥150周年を迎えます。これまでも、これからも、鉄は未来を築く素材。新日鉄は技術力を進化させつづけ、素晴らしい未来づくりのお役に立っていきたい。そして、鉄の限らない可能性を、たくさんの人々に伝えていきたいと考えています。

お問い合わせは広報センターTel.03-3275-5016

鉄の未来の話をしましょう。



先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp

近代製鉄発祥150周年を記念して、全国各地でさまざまな行事が開催されます。どうぞご期待ください。